



金融の力で、 日本の復興、アジアの 発展のために できること

この度の東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。大和証券グループでは、企業市民活動としての支援はもちろんのこと、金融・資本市場を通して、被災された地域の着実な復興を支援していく所存です。

当社グループの果たすべきもっとも重要な社会的責任は、金融機能を通じて社会の持続可能な発展に貢献することです。国難とも言われるこの度の大震災は、多くの尊い命が犠牲となっただけでなく、東北地方の地域社会や日本経済に甚大な被害をもたらし、世界経済にも多大な影響を与えています。

日本を代表する証券会社グループとして、日本、アジア、世界の資本市場を通じて、地域および日本経済の復興のために、持続可能な社会構築に向けて経済を活性化させていくこと、そして、将来の展望を生み出すお手伝いをすることが、私どもに与えられた使命と考えます。

これまで当社グループは、日本の証券業界における先駆的な改革を進めてきました。2001年以來、エコファンドやSRI※1ファンドなど、環境や社会的要素を加味したSRI商品の開発・提供を行なっています。特に2008年からは、貧困や環境といった社会的な課題に対する金融面からの支援を目的としたワクチン債などのインパクト・インベストメント※2商品を

※1 SRI：Socially Responsible Investment（社会的責任投資）

※2 インパクト・インベストメント：貧困や環境など社会的課題の解決に寄与すると同時に、経済的利益も追求する投資

日本に導入し、この分野においてリーダー的役割を果たしています。

また投資家の皆様には、マイクロファイナンス^{※3}や途上国の貧困問題など、解決すべき社会的課題を広く理解していただくために、セミナーの開催やレポートなどを通じて継続的に情報発信を行なっています。同時に、投資を通じて経済的リターンとともに社会的なリターンの追求が可能なことを広く日本の投資家に認知していただくことにも、大きな意義があると考えています。復興支援に関しては、まさに日本版インパクト・インベストメントとして、金融商品を通じた支援を行なっていく所存です。

また、当社グループのコンプライアンスを一層徹底し、より多くのお客様と信頼関係を構築し、健全な資本市場の発展に寄与することも重要な社会的責任です。その結果が、株主や投資家の皆様の期待に応える健全な利益を持続的に確保することに結びつくことを確信しています。

戦略分野であるアジアビジネスについては、同地域のお客様や地域社会との信頼関係を一層強固なものとするため、体制整備、人員・資本の増強を実施してきました。これにより、かつてない規模と速さでビジネスの強化・拡大を推進しています。同時に、アジア地域における経済成長では、環境問題のような社会的課題の解決を並行して考えていくことが重要です。引き続き、気候変動や貧困などのさまざまな社会的課題の解決に資するよう、インパクト・インベストメント商品やサービスを提供していくことで、同地域の持続可能な発展に貢献していきます。

このような取組みを推進していく上で極めて重要なことが人材育成です。今回の震災の復興支援を考える上でも、地球

※3 マイクロファイナンス：貧困層の自立を支援する小規模金融サービスの総称

規模の環境問題や貧困問題、地域の課題などに対して常に高い意識を持つ人材の育成を図る必要があります。そして、本業においてこれらの社会的課題解決にも貢献できる高品質の商品・サービスを提供していくことは、社員が誇りを持つことにもつながります。

こうした質の高い人材と商品・サービスを生み出す源泉は調和のとれた仕事と私生活であるとの考えから、ワーク・ライフ・バランスの積極的な推進を図っています。アジア戦略を推進する上でも、多様な人材の力を発揮できる職場づくりに一層注力していきます。

当社グループでは、2004年のスマトラ沖地震・津波の復興支援として10年間のプログラムを実施中で、甚大な災害への復興支援は長期的な継続が極めて重要であることを強く認識しています。今回の大震災に関して、大和総研では復興支援基金構想を提言しています。今後は長期にわたる復興支援に向けて、地域金融機関などへの円滑な資金調達のサポートや、復興を支援する日本版インパクト・インベストメント開発などを含め、グループ全体の力を結集し、社会の復興、発展に寄与していく所存です。その結果、大和証券グループの一員であることを社員や関係者が一層「誇らしく思える会社」にしていきます。

こうした取組みを、ステークホルダーの皆様との対話・連携を通じて実施していきますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社大和証券グループ本社
執行役社長

日比野 隆司